

「ぐんぐん」担当の先生のお話

みなさんが楽しみにしている「ぐんぐんスポーツ大会」は、いよいよ明後日ですね。運動場を見ると、どの学年も楽しみながら全力で練習に取り組んでいますね。しかし、天気予報を見ると少し雨模様。どうかみなさん、念じて、念じて、念じ続けて、天気を晴れにしてください。先生からのお願いです。

さて、今日は篠原小学校の子供たちが大切にしている、「にこにこ」「きらきら」「ぐんぐん」の中の「ぐんぐん」の話をします。

突然ですが、想像してみてください。これからみなさんは旅に出掛けます。何を持って出掛けますか。いろいろあると思いますが、地図が必要ですね。どこに向かって進むのか、目的地が書かれている地図が必要です。実は、今みなさんは「ぐんぐんスポーツ大会」という名前の地図を持って進んでいる最中なんです。皆さんの持っている地図には、しっかりと目的地が書かれていますか。ここでいう目的地とは、「目標」のことです。何を、どのように頑張っていて、どうなりたいか。目標を決めて進めていますか。目的地の決まっていない旅は楽しいかもしれません。けれど、学ぶことは少ないのかもしれない。振り返ったときにこの道は正しかったのか、しっかりと計画通りに進めていたのかを確かめるためには、目的地は必要不可欠です。

先生はスポーツが好きなので、スポーツ選手のインタビューを見ることが多いです。いろいろなスポーツ選手の話を知っていると、多くの方が共通して「目標」をもつことが大切だと言っています。

3月に野球の世界一を決めるWBCで活躍した大谷選手。高校生の時に立てた目標の一つに、「WBC日本代表MVP」がありました。MVPとは、大会で一番活躍した選手に与えられる賞です。その大谷選手は、何と今年のWBCでMVPを受賞しました。すごいですね。

もう一人、サッカーの元日本代表の本田圭佑選手。小学校を卒業するとき書いた作文で、「強豪チームで背番号10番を付けて活躍する」という目標を立て、見事に叶えました。

先生は、目標を達成してくださいと言いたいわけではありません。目標をもって達成するために、常に頭に入れて、考えて、みんなで協力して、振り返りをしてほしいなと思います。

みなさんが立てた「ぐんぐんスポーツ大会」の目標は飾り物になっていませんか。書いて満足していませんか。目標達成のために、あと数日、練習や本番中に常に意識して取り組んでみてください。振り返ったときにきっと、「ぐんぐん」と成長した自分に気が付くことでしょう。

「ぐんぐんスポーツ大会」は2つの学年が同時に行います。自分と同じ学年だけではなく、上級生は下級生をしっかりと支え、下級生は上級生の力を借りて全力で楽しんでください。そして、仲間との絆を深められる、素敵な大会にしましょう。

